



国土交通省中国地方整備局
山口河川国道事務所

平成28年 7月 8日

資料提供先	山口県政記者クラブ 山口県政記者会 山口県政滝町記者クラブ 防府記者クラブ 防府市政クラブ
-------	---

お知らせ

佐波川の水辺を安全に利用できるよう点検します

▶▶ 夏休みを目の前にして ◀◀

【実施目的】 水辺利用が本格化する夏休みを目前にして、水辺の河川構造物が安全に利用出来る事を点検します。

【対象区間】 一級河川佐波川(国の管理区間内で別紙のとおり)

【実施日時】 平成28年 7月15日(金) 9時30分から2時間程度
*雨天時は順延しますが、順延後の実施日時は未定です

【実施者】 河川協力団体、河川愛護団体、山口市・防府市の市職員および警察・消防職員、国土交通省職員 (20名弱程度)

【点検のポイント】 水辺への通路や堤防・水際の階段などにおいて、転落や落下、損傷部へのはまり込み等

【取材について】 *報道関係者の方につきましては、以下のとおりお集まりいただければ、対応させていただきます。
7月15日(金)9:30 国土交通省佐波川出張所※1

■問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所

副 所 長 (河川担当) ともざわ しんいち 友沢 晋一

電話番号 (0835) 22-1785 (内線204)

【担 当】 河川管理課長 やまさき たかひろ 山崎 隆洋

電話番号 (0835) 22-1890 (内線331)

【広報担当】 計画課長 よしだ まさと 吉田 真人

★河川は、水辺空間としての親水・レクリエーション機能を持ち、誰もが自由に利用できる場となっています。このため、河川の利用者が多くなると予想される夏休みを目前に、安心して利用していただくという観点から、佐波川の水辺にある河川構造物について「安全利用点検※2」を実施します。

★この「安全利用点検」は、河川協力団体（「佐波川に学ぶ会」）と、佐波川で活動している河川愛護団体（「小野水辺の楽校 空間利用を考える会」、「サバリバストーリー」）、そして親水施設を占有・管理されている山口市・防府市職員、加えて水難事故等に対処していただく警察・消防職員の協力を得て、20名弱程度で実施します。

※2安全利用点検とは

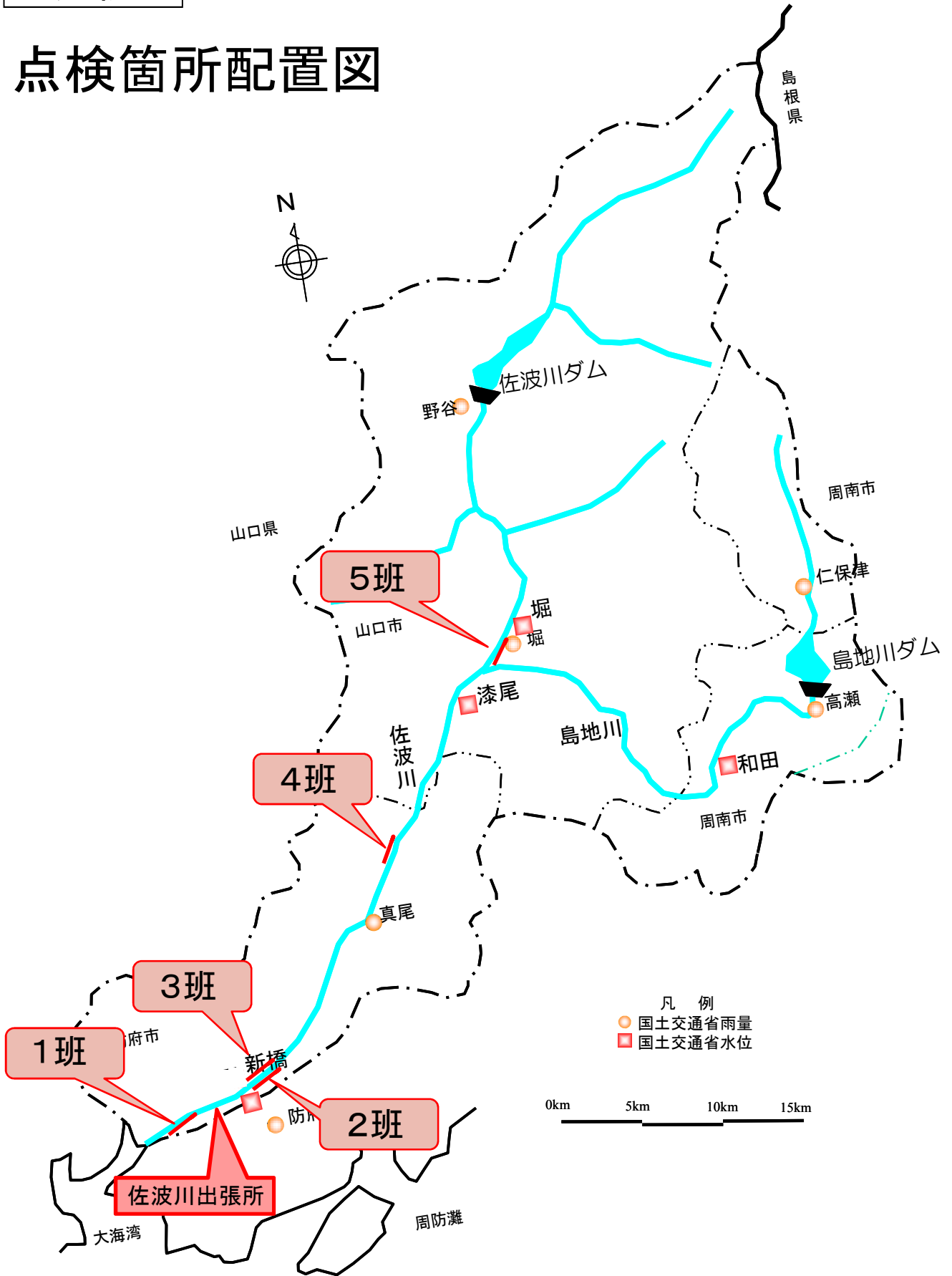
河川に整備した通路、階段、高水敷や低水護岸等の陸上部（水際を含む）を対象として転落や落下、陥没や損傷部等へのはまり込み等の利用者に危険を生じさせる箇所がないかを重点的に点検するものです。



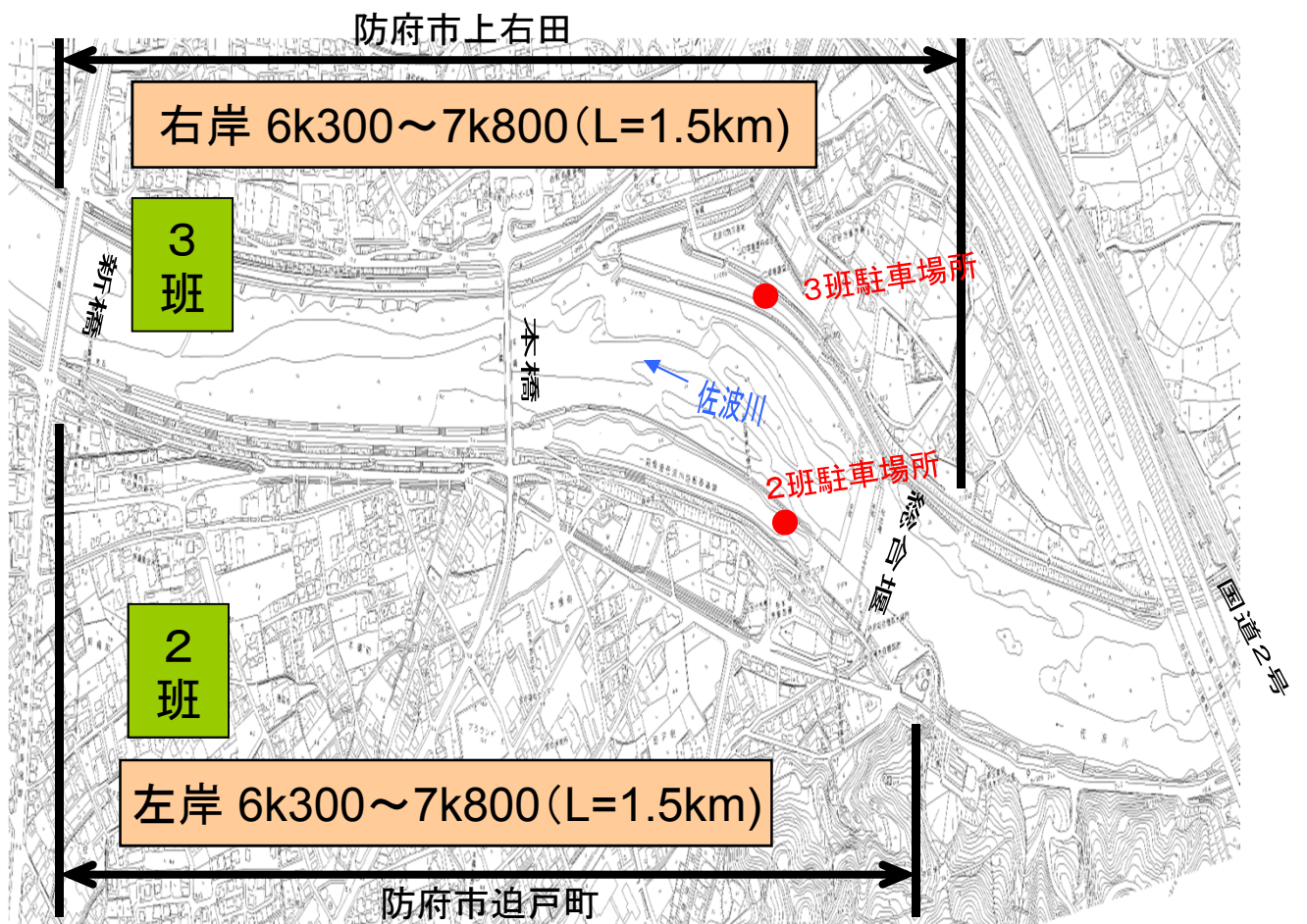
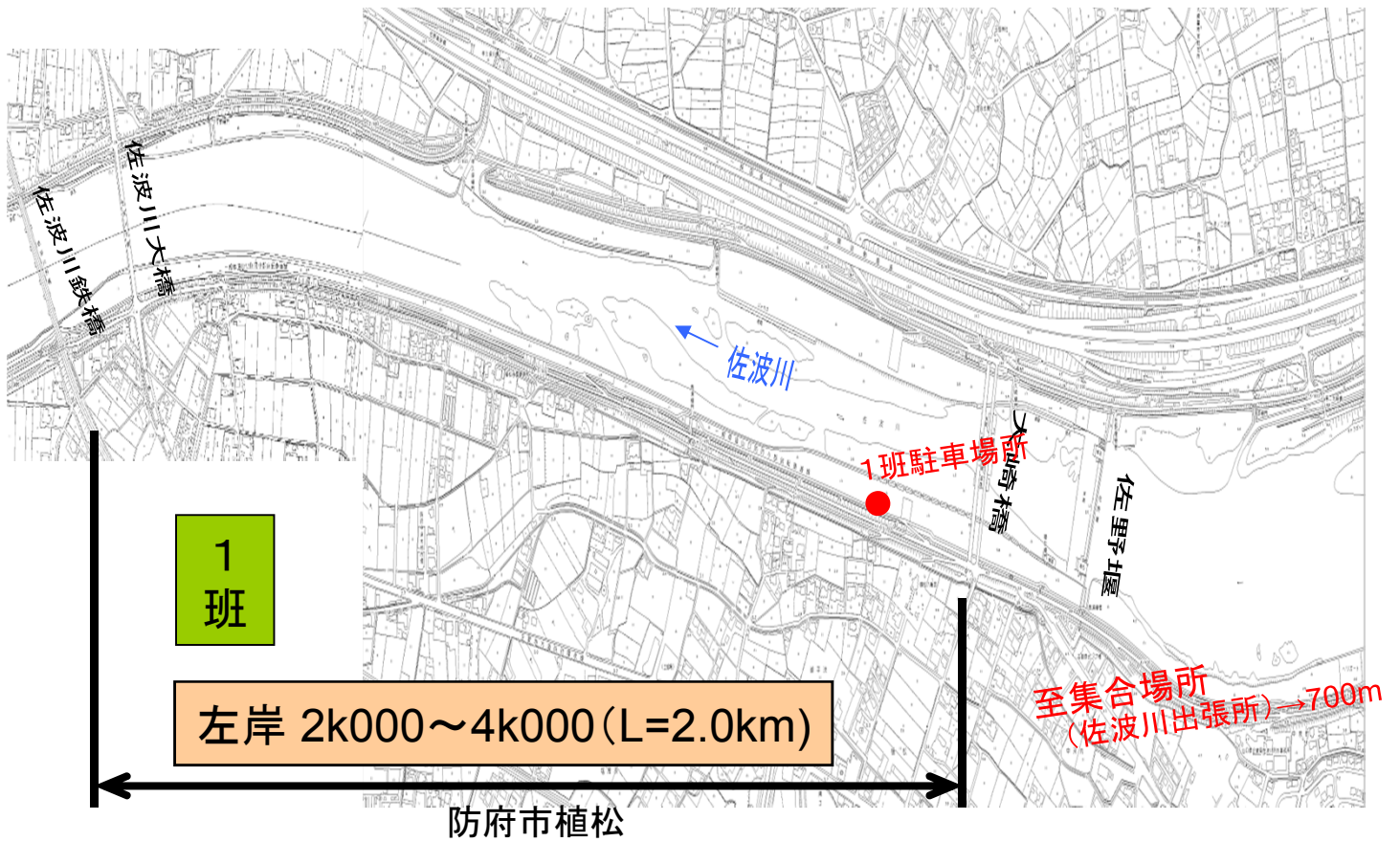
※1住所：防府市古祖原18-43（佐波川出張所）



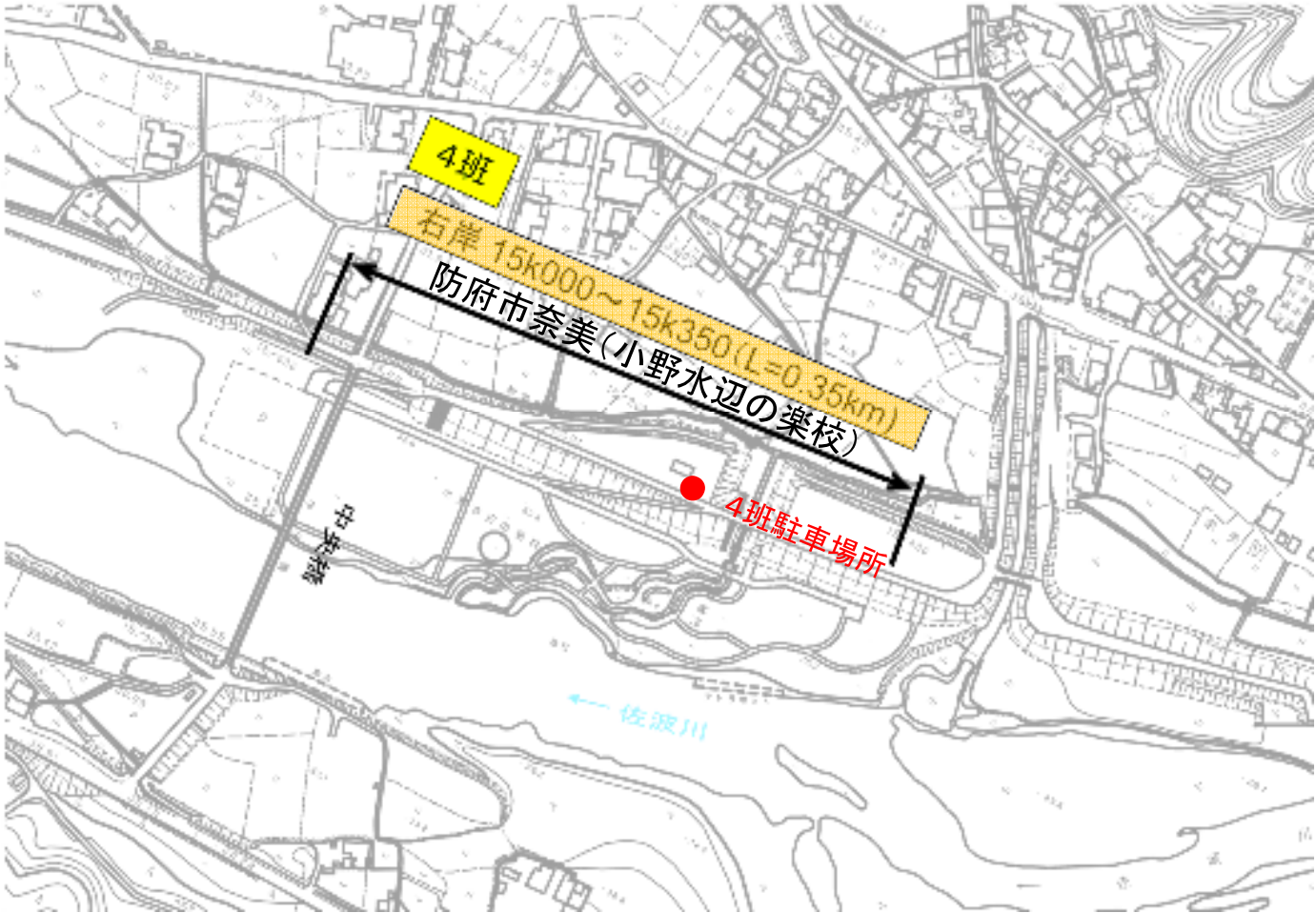
点検箇所配置図



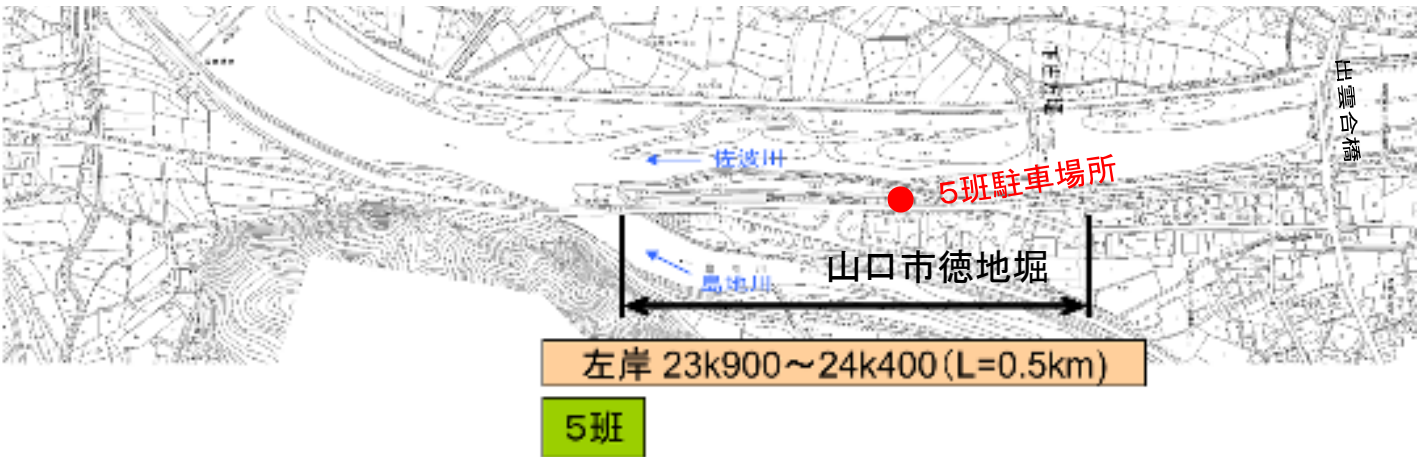
安全利用点検箇所(1~3班)



安全利用点検箇所(4班)



安全利用点検箇所(5班)



平成27年度の実施例

点検時の状況



玉石護岸の詰め石が抜けていたため。隙間に足を取られるとねんご等のケガをする恐れがありました。

緊急対策



隙間に詰め石を充填し、整地しました。

点検時の状況



階段に雑草が繁茂して、段差が分からず、つまづく恐れがありました。

緊急対策



雑草を取り除き、段差が分かるようにしました。